

全国学力・学習状況調査 刈谷市の児童生徒の状況

1 調査実施日

令和7年4月14日～17日

2 教科の状況（全国の平均正答率と比較して）

☆ 小学校6年生の状況

国語	<ul style="list-style-type: none">・満足できる状況である。よく定着している。・観点別では「思考・判断・表現」に課題がある。・特に、学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができている。・今後は、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する力を伸ばしたい。
算数	<ul style="list-style-type: none">・満足できる状況である。よく定着している。・観点別では「思考・判断・表現」「知識・技能」のいずれも高い。・特に、基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述することができている。
理科	<ul style="list-style-type: none">・満足できる状況である。伸ばしたい点がある。・観点別では「思考・判断・表現」「知識・技能」のいずれも高い。・特に、乾電池のつなぎ方について直列つなぎに関する知識が身に付いている。・今後は、差異点や共通点を基に新たな課題を見いだし表現する力を伸ばしたい。

☆中学校3年生の状況

国語	<ul style="list-style-type: none">・十分満足できる状況である。よく定着している。・観点別では「思考・判断・表現」「知識・技能」のいずれも高い。・特に、読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができている。
数学	<ul style="list-style-type: none">・十分満足できる状況である。よく定着している。・観点別では「思考・判断・表現」「知識・技能」のいずれも高い。・特に、数量を文字を用いた式で表すことができている。
理科	<ul style="list-style-type: none">・満足できる状況である。よく定着している。・観点別では「思考・判断・表現」「知識・技能」のいずれも高い。・特に、化学変化に関する知識及び技能を活用して、実験の結果を分析して解釈し化学変化を原子や分子のモデルで表すことができている。

3 学習・生活習慣等の状況

高い肯定的な回答が得られたもの、全国平均と比較して割合の高いものと低いものについて代表的なものを紹介します。

○ 小学校6年生の状況

＜全国と比較してよい傾向がみられるもの＞

- (1) 朝食を毎日食べたり、同じ時間に就寝できたりしている児童がやや多い。
- (2) 学校の授業時間以外に読書をしている児童がやや多い。

＜全国と比較して気になる傾向がみられるもの＞

- (1) 分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え工夫することができるようしたい。
- (2) 各教科などで学んだことを生かしながら自分の考えをまとめたり、学習を振り返り次の学習につなげたりすることができるようしたい。

○ 中学校3年生の状況

＜全国と比較してよい傾向がみられるもの＞

- (1) 読書が好きな生徒、数学が得意な生徒が多い。
- (2) 学校生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると考える生徒がやや多い。

＜全国と比較して気になる傾向がみられるもの＞

- (1) 分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え工夫することができるようしたい。
- (2) 各教科などで学んだことを生かしながら自分の考えをまとめたり、学習を振り返り次の学習につなげたりすることができるようしたい。

4 調査結果をうけて

刈谷市教育委員会としては調査結果をさらに分析し、児童生徒の学力を維持・向上させるための具体的な指導法についてまとめ、各学校に示していきます。

5 留意点

この調査で測定した力は学力の一部分です。

各家庭では、子どもの得意なこと不得意なことを知り、学習に意欲をもてるような励ましをお願いします。